

# 地域の学校応援団!!

長泉町地域学校協働本部実行委員会発行

長泉町地域学校  
協働本部だより  
第10号  
令和5年3月

// 皆さんの知識や経験が長泉町の子どもたちを育みます //

## ボランティア募集

町では、小・中学校の授業、放課後などの活動で子どもたちをサポートするボランティアを募集しています。子どもたちの成長を見守りながら、皆さんの知識や経験、生涯学習での学びを生かしてみませんか？

### 地域学校協働本部事業

#### 小・中学校支援

- ミシン、調理実習補助
- ICT活用、タブレット操作支援
- 日本語支援や簡単な通訳
- 大正琴、空手、フラダンスなど各種体験活動
- 学校花壇整備、草取り、植木の剪定
- 学習用畳の畳づくり
- 校内清掃や消毒
- 個別面談時の託児
- 試験前の補習（主に数学・英語）支援など

#### 寺子屋支援・家庭教育事業支援

- 長期休業中の寺子屋での学習支援・児童生徒の見守り

#### 放課後などの活動支援

##### 放課後子ども教室「のびのびスマイル」

と き：水曜日の放課後

14:00頃から2時間程度

と こ ろ：町内各小学校の運動場

事業内容：小学生が自由に遊ぶ活動

対 象：小学1～6年生

ボランティア：遊びを見守る、一緒に遊ぶ  
遊びを教える

##### わんぱく通学合宿

と き：2泊3日（木曜日夜～土曜日午前・時期は調整中）

と こ ろ：コミュニティながいいずみなどの公共施設

事業内容：小学生が学校や家庭を離れ、公共施設に宿泊し、

仲間と協力して自分たちの力で生活体験をする

活動（平日に行うため日中は通学します。）

対 象：小学4～6年生（30人程度）

ボランティア：宿泊体験の企画や運営、宿泊の補助、  
活動中の子どもへの支援

●参加回数…都合のつくときだけでも構いません。無理をせずできるときにご協力ください。

●教える経験…どなたも「経験ゼロ」からのスタートです。経験・資格は不問です。子どもたちの声に耳を傾けることを大切にしてください。地域の大人である皆さんと交流し、同じ時間を過ごす中で、子どもたちはさまざまなことを感じ成長します。  
ぜひ皆さんのお力を貸してください。

### まずはボランティア登録を！

多くの皆さんのボランティア登録をお待ちしています。登録の際は、希望するボランティア活動を、電話またはメール、生涯学習課窓口に直接お知らせください。

【問い合わせ先】 長泉町地域学校協働本部事務局（生涯学習課）

電 話：055-986-2289

メ リ ー：syogai@town.nagaizumi.lg.jp



### 地域学校協働活動ギャラリー



出会いの集い



集合写真



朝食風景



スタッフ研修会（ボッチャ）



スタッフ研修会（救急法）



活動風景



放課後子ども教室（のびのびスマイル）



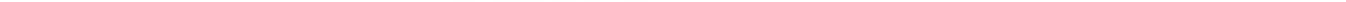
ハーモニカサークル



はぴはぴ野菜組



少年少女サークル（はぴはぴサークル）



鉄道模型サークル

地域学校協働本部事業は、地域のマンパワーを効果的に活用し教育の充実を目指すものです。学校と地域がパートナーとなり、地域の子どもを育みます。

ぜひ地域の皆さんがこれまで培った専門的な知識や技術、経験を子どもたちのために生かしてください。子どもたちは皆さんから多くのことを学び、成長します。何より、たくさんの「地域社会の温かい眼差しの中で育つ子どもは、地域に対してより強い愛着を形成する」とも言われています。これから長泉を担う子どもたちが、より長泉を愛し、地域も学校もより活発になる活動です。

皆さんのご協力をお願いします。

### わたしたちがコーディネートします！



町内の各小・中学校に1人ずつ配置されている私たち地域コーディネーターが、学校のニーズと支援活動を行うボランティアとの調整を図り、学校応援団の活動をしています。

ボランティア登録を考えているあなた、ぜひ私たちにお声かけください。

北小コーディネーター  
山崎 さつきさん

北中コーディネーター  
花房 由美子さん

長泉小コーディネーター 長泉中コーディネーター 南小コーディネーター  
八山 富美代さん 内藤 路子さん 渡邊 靖子さん

## 長泉小ボランティア

坂本 可苗さん

私は、今年度小学校保護者九年目にいて、初めてボランティアに参加しました。ミシンや調理実習のお手伝いを通して今まで知らないなかった授業風景を見ることができ、「こんなふうに安全に注意しながら先生方や地域の人々に教えてもらっていたんだな。」と改めてありがとうございました。また、花壇の整備や作品展の受付などまだまだ活動に携わることで、子どもの学校生活の一部を共有できたことがとても良い経験となりました。

## 南小学校ボランティア

一杉 富美代さん

南小の面談の日に、子ども預かりボランティアに参加させていただきました。子どもたちは入退室時にはしつかりとおさつができます。口頭の学校生活で学んだことが身に付いていることを実感しました。宿題もテキパキとこなし、余った時間で折り紙などを一緒にやりました。子どもの発想の豊かさは、すごいですね。「こちらの方が勉強になりました。一緒に過ごせた時間はとても楽しく、元気をもらいました。早くマスクを外して自由に語り合えたのが来ますように。」

## ながいすみ寺子屋ボランティア

宇沢 千賀子さん

ながいすみ寺子屋に来る子どもたちが、自主学習が上手だと感じます。私たちは支援員として見守りをしますが、「つまづいたら知らせてね。一緒に考えよう。」と声かけをし、「じこがちょっとわからないんですけど。」などと言われると、うれしくなります。子どもたちのお手伝いをすることで、自分も社会とつながっていると感じられるからです。これからもっと大勢の子どもたちが来てくれるのを願いつつ、支援員たちは傍らで控えていると思います。



## 令和4年度の活動紹介

### 子育て座談会ボランティア

山田 信江さん

「ながいすみ寺子屋」に、夏季は半日、冬季は一日半と短い時間でしたが参加しました。子どもたちの自主学習を見守り、分からないところがあつたら、一緒に考えるというものです。子どもたちからの質問に全て答えられるわけでもなく、むしろ知らないことを知ることになり、楽しい機会でした。また、私が学んだことを当時より低学年で学習していることに驚きました。次回があれば、無理のない範囲で参加したいと思います。

久しぶりに小さい子どもと一緒にお手伝いをさせていただきました。最初は、もし泣き出したり、怒り出したりしたら、自分の側に来なかつたりした子どものことは自分で好きなおもちゃや行きたい場所を見つけて遊び始めました。こんなに小さくても、しっかりと自分の思うように動いている子どもたちの姿に、頼もしさやたくましさを感じた私は、ちょっとした時間でしたが、楽しい時間を過ごしました。

## 児童・生徒作品展示ボランティア

金井 達子さん

地域学校協働本部ボランティアは、私にとって「できる時にできる範囲で良い」という優しさに溢れた活動です。いつも気楽に、そして楽しく参加しています。コロナ禍でストップしていた活動も今年度は少しずつ再開し、久しぶりに小学校のミシン補助で元気な子どもたちに会えました。また、作品展の受付では他のボランティアさんの話を聞き、地域で支えてくださる方の多さに感動しました。これからも細く長く関わっていきたい活動です。

## 北小ボランティア

山崎 さつきさん

北小で、調理実習のボランティアに入らせていただきました。野菜炒めを作りましたが、「自分の分は全て自分自身で」という形の実習でした。洗つ、切る、炒める、味付けする行程を自分自身でこなし下さいました。自分で調理した一品は、とてもおいしく感じたようでした。子どもたちの笑顔は、私たちの活力になります。これからも、自分ができるごとでお手伝いを続けていきたいと思います。



## 活動に参加した皆さんから

### 北中ボランティア

坂間 幸代さん

息子と娘が卒業してから、二十年ぶりに校舎に入るとき、なぜか緊張しました。でも、生徒たちの顔を見たら、わくわくを感じました。ミシン掛けにボタンつけ。先生に質問したり、級友と教え合ったり、私のことは異なる男女一緒に受ける裁縫の授業。学びの場の楽しさや、私のかけた一言に、生徒がうなずいてくれるうれしさを感じました。

ボランティアに行つたのに、日常ではない異空間で、素敵な時間をもらつたなあと感じた私でした。

## 児童・生徒作品展示ボランティア

勝田 いずみさん

今回で二回目の「児童・生徒作品展」ボランティアで受付の仕事を行いました。毎回感心するのは、出展作品の出来栄えです。どの作品ものびのび描かれていて、本当に感心させられます。

また、コロナ禍での開催とあって、来場者には検温・消毒等に協力していただき、スムーズに受付ができることに感謝します。ただ、換気のために玄関ドアが常時開放されていたため、少し寒かったです。

## 長泉中ボランティア

高橋 和彦さん

十一月に行われた「長中あつたか体験」の「少林寺拳法」講座のお手伝いをさせてもらいました。近隣の少林寺拳法道院の先生方が講師として来られました。基本の呼吸から、突き、蹴りなど、実際に中学生四人が講師として来られました。基本の呼吸から、突き、蹴りなど、実際に中学生がミットを生き生きと打つ様子を見ていました。お手伝いをしているこちらが力をもつて、お手伝いをしています。

中学生にとつても貴重な体験であったと思います。「これからもお手伝いはできる限り行つていこうと思います。